



# 石巻広域クラブ通信

<No.99>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI  
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER  
KyuEikoyochienchintai2-12-3, Okaidokita,  
Ishinomaki, 986-0854, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3  
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター  
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2024年12月号

E-mail : [gishinomaki@gmail.com](mailto:gishinomaki@gmail.com)

E-mail: [koichi1839@outlook.jp](mailto:koichi1839@outlook.jp)

== 2024-2025年度 主題 ==

クラブ会長 関川祐一郎 「お互いを知り、支え合いながら、地域を愛し、地域に奉仕しよう！」  
北東部部長 大久保知宏(宇都宮) 「戦略 2032 を意識して」  
東日本区理事 山田公平(宇都宮) 「ワイズの方向性を見極める」  
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン(香港) 「大きなインパクトを起こそう」  
国際会長 A・シヤナヴァスカーン(インド) 「より良い世界のために、共に」

<今月の聖句>

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである」(ルカによる福音書 2:11)

<強調月間> キリスト教理解/IBC

## 2024年12月クリスマス例会プログラム

日 時 12月20日(金) 18:00~20:00

場 所 石巻山城町教会

<礼拝> 司式: 関川祐一郎 奏楽: 関川いずみ

1. 前奏
2. 讃美歌 264番 「きよしこの夜」
3. 聖書朗読 ルカによる福音書 1:26~38
4. クリスマスメッセージ

石巻山城町教会 牧師 関川祐一郎 様  
説教: 「お言葉どおりに」

5. 祈 禱 関川牧師
6. 讃美歌 261番 「もろびとこぞりて」

<祝会> 司会: 梶原友広 半澤明美

1. 開会点鐘とあいさつ 会長 関川祐一郎
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 司会
4. 食前感謝 書記/2026クラブ実行委員長 川上直哉
5. 乾杯 直前会長 青木満里恵
6. 食事とゲーム 司会
7. 諸報告とアピール どなたでも
8. 献金 「国際・地域協力募金のために」 会計
9. ハッピーバースデー 6日: 櫻井美智江さん
10. 閉会挨拶と点鐘 副会長 石川光晴
11. 記念撮影 一同

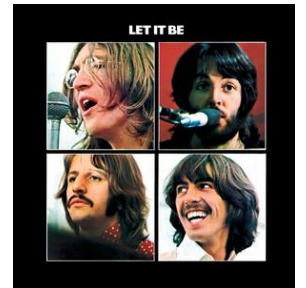
## 「LET IT BE」

石巻広域クラブ会長 関川祐一郎

クリスマスおめでとうございます。今年もワイズの皆様と一緒にクリスマスをお祝いできますことに感謝しています。ところで、クリスマスというと、私自身、毎年思い起こす曲があります。それはビートルズの LET IT BE です。私の両親がいつも車の中でかけていた影響で、小学生の頃からビートルズが好きになり、今もたまに聴いています。ビートルズの数ある名曲の中でも LET IT BE はマリアの受胎告知の場面をモチーフにした曲として有名です。曲の中に次のような歌詞が出て来ます。When I find myself in times of trouble, (私が困っているときには) mother Mary comes to me (母なるマリアが僕を訪れ) Speaking words of the wisdom (知恵ある言葉をかけてくれる) LET IT BE (なすがままに)

あるときマリアのもとに突然天使ガブリエルが訪れ、マリアが聖霊によってイエスを身ごもると告げました。

<2面に続く>



■11月データ / 12月号内容: 12月例会プログラム・巻頭言「LET IT BE」11月例会報告、東京たんぼぼクラブ歌の出前・投稿、12~2月クラブスケジュール、1月例会案内、YMCA 報告、神戸ポートクラブとの DBC 交流会、区大会ホスト実行委員会など

会 長 関川 祐一郎  
副会長 石川 光晴  
書 記 川上 直哉  
会 計 清水 弘一  
直前会長 青木 満里恵  
担当主事 半澤 明美  
監 事 石田 信正

| 11月例会出席 | 29名 | 在籍会員数    | 17名 | 各種記録 | 月実績     | 年度累計    |
|---------|-----|----------|-----|------|---------|---------|
| メンバー    | 10名 | 月間出席者    | 10名 | スマイル | 10,997円 | 47,170円 |
| ビジター・メネ | 10名 | メーカーキャップ | 1名  | ファンド | 26,002円 | 26,002円 |
| ゲスト・コメ  | 9名  | 月間出席率    | 65% | BF   | 0円      | 0円      |

<1面から続く>

マリアは突然の知らせに恐れ戸惑いました。恐れるマリアに天使はさらに告げました。「聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む・・・神にできないことは何一つない」。この言葉を受けてマリアは答えます。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように」。この言葉を英語の聖書は次のように訳しています。

**Behold the maidservant of the Lord! Let it be to me according to your word.**

ポール・マッカートニーはこのマリアの言葉に触発されて、LET IT BE の歌詞を書いたと言われます。奇しくもポールが14歳の時に亡くなった母親も、マリアという名前でした。ポールはイエスの母マリアと、自分の母マリアを重ね合わせてこの言葉を捉えているのだと思います。ポールがこの曲を書いた時、ビートルズは解散の危機にありました。そのような中で「母なるマリアが僕を訪れ、知恵ある言葉をかけてくれる。なすがままに」とポールは歌いました。

LET IT BE (なすがままに)

とは、「ケ・セラ・セラ」「なるようになるさ」というような軽い言葉ではありません。恐れや困難の中にあって「神さまの言葉にすべてを委ねます」という、イエスの母マリアの信仰が表わされている言葉です。「神さまが共におられる」「神にできないことは何一つ



ない」だからこそ、神さまにすべてを委ねて歩んで行こう。マリアはそのように決心して、お腹に宿る神の子イエス・キリストを受け入れるのです。(\*↑上記写真の説明は下記を参照)

クリスマスの季節、傍らに聖書を開きながら、ビートルズの名曲を味わってみてはいかがでしょうか。

今月14日(土)に仙台広瀬川クラブ主催の仙台YMCA国際ホテル専門学校留学生を対象にした第4回「日本語プレゼンテーション」が仙台YMCAで行われました。同時に「祈りのとき」と題した国際ビジネス科1年ライ・ビジャイさんの水彩画が10数点会場に展示され、その作品の一点です。参加者の目を釘付けにしました。

11月第一例会報告

日時 2024年11月22日(金) 18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター  
出席者 関川祐一郎、青木満里恵、石井龍子、大林健太郎、梶原友広、川上直哉、川上恵・奏、半澤明美、清水弘一、日野峻

<ビジター>小原史奈子・服部節子・藤江喜美子(東京たんぼぼクラブ) 篠原文恵(東京西クラブ) 藤井弥生(大阪なかのしま) 大野勉・大野智恵・山田滋己(神戸ポート)  
<ゲスト>只野哲也・佐藤秀明・別所功一・佐藤晃子(Team 大川未来を拓くネットワーク) 徳水博志・徳水利枝(一般社団法人雄勝花物語) 松川ふみ子・遠藤正枝(歌の会フレンズ)

<例会プログラム> 司会: 川上書記

1. 開会点鐘 会長 関川祐一郎
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 司会
4. あいさつ 会長
5. 聖句朗読・食前感謝 会長
6. 食事と懇談 一同
7. ゲストスピーチ

テーマ:「東日本大震災から学び、仲間と共に未来を描く」~Team 大川未来を拓くネットワークへの支援を通して~

スピーカー: Team 大川未来を拓くネットワーク  
(1) 代表 只野哲也さん (2) 顧問 佐藤秀明さん

8. 東京たんぼぼYサービスクラブ一行との交流会
9. 諸報告とアピール 各担当
10. ニコニコ「能登半島支援活動募金」 一同
11. ハッピーバースデー 会長
12. 閉会挨拶と点鐘 会長

<11月第一例会要旨>

書記 川上直哉

2024年11月22日(金) 午後6時半から、例会が行われました。この日のゲストは「Team 大川未来を拓くネットワーク」の只野哲也さん、佐藤秀明さん、別所英恵さん、別所幸一さん、そして初めてお越しになった佐藤晃子さんと、雄勝の徳水博志さん・利枝さんご夫妻、と、たくさんのお越しを頂きました。また、東京たんぼぼクラブの小原さん・藤江さん・服部さん、東京西クラブの篠原さん、大阪なかのしまクラブの藤井さんが、同じ日の午後には広瀬で行った「歌の広場」の後、ビジターとして参加くださいました。また、神戸ポートからは山田さんと大野さんご夫妻がオンラインで参加してくださいました。 <次ページにつづく>



<前ページよりつづく>

ゲストスピーチは、「Team 大川」のみなさんが担当くださいました。「東日本大震災から学び、仲間と共に未来を描く」と題して、まず佐藤さんがお話してくださいました。「正しい理解・具体的な行動に、深い配慮がなければ、支援はうまくいかない」「仮設住宅では、美味しいという感覚を失う子どもたちがたくさんいた。言葉を失う子どもたちも多くいた。回復のために、丁寧な言葉がけが必要だった。」「亡くなった子どもたちを中心に据えていても、生きている子どもたちを中心に置くことがなかった。」といった言葉が、とても印象に残りました。その後、大川小学校で助かった只野さんが率直な思いを語り、「Team 大川」の皆さんで歌をご披露くださいました。



↑ 出席者一同



左佐藤秀明さん、右只野哲也さん



Team 大川未来を拓くネットワークの皆さん



左3人目より徳水夫妻と東京たんぽぽクラブの皆さん

## 東京たんぽぽYサービスクラブ

### ♪ 歌の出前 ♪

開催日：2024年11月22（金）～23日（土）

場 所：長寿の郷広渕／震災遺構大川小学校

参加者：小原史奈子・服部節子・藤江喜美子（東京たんぽぽクラブ）篠原文恵（東京西クラブ）藤井弥生（大阪なかのしま）

関川祐一郎・川上直哉・青木満里恵・清水弘一

行 程：<11月22日（金）>

東京－仙台－石巻 13時：長寿の郷広渕－石巻広域クラブ11月例会に出席（石巻泊）

<11月23日（土）>

震災遺構大川小学校－雄勝地区復興状況視察  
－午後仙台経由にて帰京

新型コロナの影響や震災直後より支援活動のリーダーを務められた越智京子さんの逝去に伴い、5年ぶりの訪問となった。施設の皆さんからは温かく迎えて下さり、和気藹々の歌の出前となった。2部に分けて20曲を歌い“さっちゃん”の曲ではアンコールが絶えなかった。中には歌いながら涙ぐむ入居者も見られ、最後は、またの再開を約束して“今日の日はさようなら”を歌い長寿の郷広渕を後にした。（↓歌の出前の情景）



# 投稿

東京たんぼぼ 小原 史奈子

## 神戸ポートクラブとのDBC 交流報告

日時 2024年11月10日(日)・11日(月)  
場所 神戸市内、淡路市  
参加者 青木満里恵、櫻井美智江、川上直哉、川上恵、清水弘一、Hari Shrestha (仙台青葉城)

### 【歌の出前で石巻へ5年ぶりに訪問】

2024年11月22日(金)23日(土)東京たんぼぼメンバーと有志のみなさんと、5年ぶりに石巻のグループホーム「長寿の郷・広淵」へ歌の出前と石巻広域クラブさん11月例会に参加させて頂きました。2019年の秋に石巻へ訪問して以来、コロナ禍や活動のリーダーだった越智京子ワイズを失い、歌の活動を休止していたたんぼぼに、清水弘一ワイズから「グループホームへ歌いに来ませんか？」と機会を頂きました。ピアノ伴奏は石巻の阿部秀子先生を川上直哉牧師がご紹介くださり、ホームへは「歌の出前」再開の下準備を石巻広域クラブさんが始めてくださいました。さらに「石巻へ同行したい」と有志の申し出に背中を押されグループホームの皆さん、施設代表の小笠原均ワイズとの再会が叶いました。関川祐一郎会長にPC機材操作をお願いし、みんなで童謡唱歌やなつかしの歌謡曲を歌い踊る、かつてのような楽しいひと時を過ごす事が出来ました。入居者の皆さんに喜んで頂けたことが嬉しかったです。石巻の皆様は沢山ご協力頂き感謝の気持ちでいっぱいです。また一緒にさせてください。(小原)

本年5月に能登半島地震の支援活動にご一緒して以来、半年ぶりのDBC交流会となりました。いつも時間に追われてお互いクラブの課題や今後の活動方針等についての意見交換が行えなかったが、今回は神戸ポートクラブの山田ワイズの計らいで太閤秀吉が愛した有馬温泉にある保養所で交流会を開催することができました。秋日和の天候にも恵まれ見事な紅葉を楽しみ、歴史を学ぶことができました。有馬温泉街では週末のこともあって観光客で賑わい、特に若者や外国人観光客の多さに驚かされました。石巻から6名のメンバーが参加しましたが、こちらの要望にあわせて視察コースを3コースに分けてご案内いただきました。仙台青葉城クラブから参加したハリさんは、神戸ポートが進めている「玉ねぎファンド」の淡路島生産地農家を清水ワイズとともに訪れました。川上メン・メネットは神戸市内の教会を青木ワイズと櫻井ワイズは甲子園球場界限を訪れ、驚きの出会いがありました。10日の夜は有馬温泉の保養所で一堂に会し、神戸ポートクラブの皆さんと一緒に神戸の夜を満喫することができました。(清水記)

### クラブスケジュール (12~2月)

| プログラム名                  | 月日                              | 場所                         |
|-------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 石巻栄光教会クリスマス             | 12月22日(日)                       | 石巻栄光教会                     |
| 石巻山城町教会クリスマス            | 12月24日(火)<br>16時~               | 石巻山城町教会                    |
| 12月拡大役員会&大掃除            | 12月24日(火)<br>大掃除13時30~<br>15:00 | 石巻センター                     |
| 能登半島地震支援活動<br>(第2回)     | 12月27日(金)<br>~12月30日(月)         | 輪島市<br>神戸ポート・東京むかで・石巻広域DBC |
| クラブ1月拡大役員会              | 1月10日(金)                        | 石巻山城町教会17時~                |
| クラブ1月第一例会               | 1月24日(金)                        | 石巻センター                     |
| YMCA 全体研修会              | 2月11日(祝)                        | 立町会館                       |
| クラブ2月拡大役員会              | 2月14日(金)                        | 石巻山城町教会                    |
| YMCA ヨガ教室 (P45)         | 2月26日(水)                        | 新蛇田集会所                     |
| クラブ2月第一例会<br>(ピンクシャツデー) | 2月28日(金)                        | 石巻センター                     |



神戸ポート&石巻広域クラブとの交流会



有馬温泉の街並み



## 2026 東日本区大会ホストクラブ 実行委員会（キックオフ）開催報告

日時 2024年12月15日（日）15時～17時  
場所 YMCA 石巻センター  
出席者 関川祐一郎、青木満里恵、大林健太郎、川上直哉、櫻井美智江、清水弘一、日野峻、川上恵

2024－2025年度第2回東日本区役員会と第2回臨時代議員会で石巻広域クラブがホストクラブとして承認され、キックオフミーティングが12月15日に行われました。話し合われた議事は次の通りです。

- (1) 会長挨拶（2026 東日本区大会に向けて）
- (2) ホストクラブに至った経過説明
- (3) ホストクラブ実行委員会編成案の承認
- (4) 大会テーマの検討
- (5) 大会メインプログラムについて

実行委員会の編成については、実行委員長に川上直哉ワイズが全員一致で承認され、副実行委員長以下各担当役割が承認された。大会テーマについては山下次期理事案を参考にして議論され、テーマ案として次のように意見の一致を見た。特に最初の言葉、瓦礫については様々な意見が出されたが、東日本大震災の復興と再生はガレキから始まり被災地の人々の心に今でも強烈に残り、ガレキの語句を外して東日本大震災は語れないとの意見が多数を占めました。

「瓦礫 命 感謝 次の未来へ！」



### 2025年1月新年例会のご案内

日時；2025年1月24日（金）18:30～20:30  
場所：YMCA 石巻センター  
内容：メンバースピーチ 阿部かよ子さん  
その他：①1月の拡大役員会は1月10日（金）午後5時より石巻山城町教会にて行います。  
お願い：クラブブリテン1月号は発行以来100号を迎えます。皆様のご投稿をお願いします。  
テーマ：今年の抱負や希望、石巻の良い処等  
字数：300字以内 締め切り：1月18日（土）

## YMCA 報告



担当主事 半澤 明美

### ① YMCA クリスマス

12月6日（金）、第53回仙台YMCAクリスマスがトークネットホール仙台、展示室にて開催されました。参加者は約250名、うち50名ほどが留学生の参加でした。礼拝の後の交流会ではおにぎりや芋煮、たくさんの飲み物を囲みながら、留学生や子どもたちの会話が弾んでいました。



### ② 国際地域協力募金・街頭募金

12月8日（日）に街頭募金の活動が行われました。フォーラス前、三越前、藤崎前、みずほ銀行前にて行われ合計156,567円の募金が集まりました。市民の方のあたたかいご協力に感謝いたします。

### ③ ピンクシャツデーについて

社会全体でいじめに向き合うこと、差別や偏見、分断ではなく、誰もが安心して暮らせる社会の創造をめざして、今年度もピンクシャツデーに取り組みます。2025年2月26日を含む期間に仙台でも各施設でいじめ防止に向け活動します。

※年末年始の立町会館閉館期間  
：2024/12/29(日)～2025/1/3(金)